

つわぶき



青空の下、満開の桜をバックに

〒 869-5563

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1505-1

社会福祉法人 光輪会

障害者支援施設 石路の里

TEL 0966-86-0515

FAX 86-1194

グループホーム つわぶき

TEL 86-0999

FAX 86-0999

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1506-9

障害者グループホーム つわぶきの家 TEL 86-1868

《桜花見 & 茶話会》

今年は、3月22日から24日にかけて4班に分かれ花見ドライブを行いました。地元の河川敷公園の遊歩道を歩きながら満開の桜を楽しみました。ホームでは、「午後の茶話会」を催し、花を眺め心地いい気分で談笑しながら午後の楽しいひと時を過ごしました。



グループホームだより

《防災避難訓練》

3月11日火災避難訓練を行いました。利用者の皆様は、職員の誘導で屋外に避難され、所要時間は9分40秒でした。今回の反省点は、①職員間の声や「火事」の連呼が聞こえづらい、②誘導中利用者様がバランスを崩されそうになられた、③玄関の鍵を開けるのが遅れた等の検討課題はありましたが、緊張感のある引き締まった避難訓練になりました。



利用者自治会

今回自治会の発足としてまず茶話会を開催しました。ご利用者の方に趣旨を説明し、今後、施設の活動で行ってほしいこと、自治会長の選任や自治会開催の頻度などを中心に話がすすめられました。様々なご意見をいただきましたので、今後の運営に活かしていきたいと思ひます。



今月の主な行事

- 1日～…生活介護ショッピング
- 8日 …お花見昼食会
- 12日 …入所者ショッピング
- 25日 …家族会総会



新人職員紹介



濱口 直樹
生活支援員

4月1日から入職いたしました濱口と申します。これからたくさんの事を学びながら頑張っていきたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。

お知らせ

【面会についてのお願い】

- 緊急事態宣言解除に伴いまして、短時間の面会を再開致しております。
- ◎面会予約は(月～金曜日8:30～17:30)面会希望日の前日までにお願いいたします。
 - ◎当日玄関前にて手洗い・うがいの実施。面会者全員のマスク着用をお願いします。
 - ◎面会の方は全員検温(職員で実施します)37.5℃以上の方は面会をご遠慮下さい。
 - ◎面会時間は15分以内とします。
 - ◎ソーシャルディスタンスを保つため、アクリル板を挟んでご面会ください。

(利用者様との接触は避け下さい)

【オンライン面会についてのお願い】

タブレットを使用しオンライン面会を実施しております。

希望をされる方は、面会希望日の前日(月～金8:30～17:30)までに予約の電話を宜しくお願い致します。

オンライン面会 対応時間:平日の～14:00～16:00です。

・4/25(日)10時より令和3年度家族会総会を開催いたします。新型コロナウイルスの感染対策により開催時間等変更となるおそれがあります。よろしくお願いいたします。



今回の調理クラブでは、ホワイトデーとしてスノーボールを作りました。雪だるまのように丸くかわいいスノーボールがたくさんできました。とてもおいしく出来、皆さん喜ばれていました。

令和3年度法人基本方針

「危機管理能力が高い職場を創る」

各部署行動指針

事務室 「認知・判断・行動」

状況をよく理解し、正しい判断に基づいて行動する。

医務室 「先を予測し1つ1つ確実に」

利用者様の症状、病態等を状態把握し早期に対応できるように1つ1つ確実に介入していく。

介護部 「先を見て、今を確実に」

職員一人一人が起こりうるトラブルを予測して様々な場面に添った行動をシュミレーションをすることで、常にリスクを考え回避できるような支援を心がける。

相談支援部 「ネットワークの拡大・強化」

現在、相談支援事業所及び個々でサービス提供事業者や行政、民間含めたネットワークを持っているが、そのネットワークを有事の際にスムーズに活用できるよう強化していければいいと思う。また、今あるネットワークだけでは不足していると感じる部分を補充・拡充できるよう努めたい。

グループホーム 「つながる」

- ①先を読む・想像する
- ②縦横の連携(報告・連絡・相談)
- ③徹底した感染対策

サービス管理責任者 「平時から備え、迅速・判断・対応」

1. 事故報告を検証し再発防止に努める。
2. BCP(感染症対策・自然災害)の策定と定期的な見直し。
3. 各種マニュアルを作成、啓発する事で事故や失敗を未然に防ぐ。

リハビリ 「更に踏み込んで」

利用者の想定しうる不利益や危機が回避できるよう、利用者のStrength(出来る力、可能なこと)が引き出せるように生活面(身の回りの動作を含め、食事・排泄・入浴など)に更に一歩踏み込んだ訓練を展開する。

センター 「当たり前を当たり前にならない」

- ①日常に潜む危険を意識する。
- ②行動の先にあるリスクを予測「いつもだから」と思わず「その日」の状況を把握し適切なケア・対応をすることで事故、感染防止に努める。

つわぶきの家 「想像力を働かせ備える」

利用者様ケアや業務について起こり得るリスクを想定しそれぞれの対応についてみんなで意見を出し合い考え、計画し準備することで利用者様の安心、安全な生活を守る。



桜が満開 花見ドライブで 笑顔も満開

3月22日から25日まで、少グループに分かれての、花西公園河川敷や湯浦川河川敷に花見ドライブに行ってきました。町内にも魅力的な場所があり、この町をもっと好きになりますね。
今年は例年より桜の開花が早くあちこちで咲き誇っていました。青空に映える目を見開くほど鮮やかなピンク色の桜を前に、ご利用者の方も満足されていました。とても良い満開の笑顔がみられました。

